

お知らせ 野方小学校公式ホームページには、野方っこ【英語版】が掲載されています。大崎町役場のホームページから閲覧できます。どうぞご覧ください！

野方っこ

大崎町立野方小学校
平成20年7月1日



～ 1学期の終わりを前にして～
学校長 園田 幸一郎

早いもので、もう1学期の終わりの月を迎えました。子どもたちも大きな事故・ケガもなく元気に過ごすことができました。諸行事等へのご協力に感謝申し上げます。

10日(木)には、校内水泳発表会・学級PTAが開催されます。1学期のまとめや夏休みの過ごし方、学級レクレーション等の話し合いが持たれます。多数のご参加をよろしく願いいたします。

さて、19日(土)より、夏休みに入ります。夏休みには牛馬や水稲の世話、作物の収穫、畑の整備など、忙しい時期でもあります。この時期に、子どもたちには、農作業に限らず、それぞれの家庭にあった多くの体験をさせていただくことを願っています。体験は、いつまでも心に刻み込まれ、苦しいことに遭遇した時の心のよりどころにもなるものです。

「古里のよさは、古里を離れて分かる。」とも言われますが、それよりも今いるうちに、古里のよさ(自然や風土)を心身に味わわせることにより、一層の郷土愛が身につく、古里を離れての郷愁も、違ったものになることでしょう。この休みを機会に、古里・野方のよさ、素晴らしさを味わわせてほしいものです。

有意義な夏休みの「計画・方針」を家族だんらんの中で立てていただければありがたいです。

ユニセフ募金へのお礼

募金額 7,277円
ミャンマーサイクロン被災者救済ユニセフ募金へのご協力、本当にありがとうございました。毎朝玄関先で、児童会のみなさんが募金活動をしてくださいました。



ブラッシング指導

6月は歯の衛生月間でした。期間中、正しい歯の磨き方を身につけるために、上床歯科の歯科衛生士さんによるブラッシング指導を行いました。子どもたちは歯の模型や手鏡を使って、自分の歯をきちんと磨く練習をして、むし歯予防について楽しく学習しました。



ハンセン病を正しく理解する週間

6月22日～28日は「ハンセン病を正しく理解する週間」でした。期間中は全保護者へ啓発用チラシを配布、本校でも学年に応じた啓発や紹介をしました。「親子で療養所を訪ねてみませんか。星塚敬愛園へのお誘い」は、現在参加者を募集中です。

連絡先 099-286-2720 県庁保健福祉部まで



宿泊学習(5年生)



6月2～4日まで2泊3日の日程で、大隅青少年自然の家にて、宿泊学習が実施されました。悪天候にもかかわらず、全ての学習が計画通りに終了、ひと回り成長したたくましい5年生の姿がありました。

水泳学習スタート



ふるさと教育支援事業で、丸田先生をお招きして、水泳学習がスタートしました。現在10日(木)の水泳発表会に向けて、練習に励んでいます。

研究授業(3年:国語科)6月30日(月)

野方小では本年度から曾於地区の研究指定を受けて、国語科の「説明文における読解力の向上」を目指して、研究を進めています。写真は3年生の研究授業の様子です。

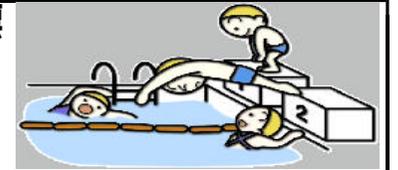


PTA合同研修会(心肺蘇生法・AED講習)

7月9日(水)18:30 改善センターにて開催。PTA会員、特にプール開放申込保護者が対象です。



7月の目標



- 【生活目標】学校をきれいにしよう
- 【保健目標】食中毒を予防しよう
- 【図書目標】夏休みの読書計画を立てよう

立小野小交流学习

今回で最後となる立小野小学校との交流学习が6月27日(金)にありました。対面式での歓迎の後、児童7名はそれぞれの学年に入って、学習をしました。初めは緊張していた子どもたちも次第にうちとけて、友だちに囲まれながら楽しい交流学习を過ごしました。

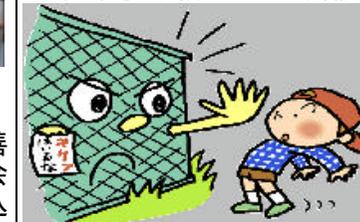


野方小と同じ134年の歴史を持つ立小野小ですが、来年3月には閉校式を迎えることとなります。

7月・8月の主な学校行事

- 5日(土)七夕かざり親子おりがみ教室 10:00
- 9日(水)PTA合同研修会(心肺蘇生法) 18:30
- 10日(木)水泳発表会・学級PTA 13:45
- 11日(金)水泳発表会(予備日) 14:20
- 13日(日)5年親子レクリエーション
- 18日(金)終業式・大掃除・プール清掃
- 23日(水)給食費納入～25日まで
- 24日(木)町小学校水泳記録会(延期時 7/31)
- 27日(日)青少年ふるさと美化活動
- 29日(火)6年親子キャンプ～30日
- 8月1日(金)出校日
- 3日(日)プール掃除 6:30
- 21日(木)出校日
- 24日(日)PTA奉仕作業(延期時 8/31)

水難事故防止運動強調期間(7/19～8/31まで)



校区内には、危険な場所がいくつかあります。子どもたちだけで、立ち入らないように、家庭でも声かけと指導をお願いします。